

授業科目名		担当講師名		対象学年	
成人看護学 I 脳神経疾患患者の看護		長井 安代		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	脳神経疾患患者の看護について学ぶ。				
到達目標	脳神経疾患患者の看護について理解できる。 意識レベル・瞳孔の観察ができる。 運動障害の観察ができる。				
事前学習	脳神経の解剖生理の復習をしておく。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	事例①くも膜下出血患者の看護 症状に対する看護 頭部 CT MRI MRA 脳血管造影 開頭手術 クリッピング術 脳血管内治療 合併症予防看護 脳室ドレナージ V-P シヤント 高次脳機能障害
2	事例②脳内出血患者の看護 頭蓋内圧亢進、脳ヘルニア クッシング現象 意識レベルの観察 (JCS・GCS) 瞳孔の観察
3	事例③脳梗塞患者の看護 運動麻痺 バレー徴候 MMT 感覚障害 半側空間無視 血栓溶解療法の看護 回復期の看護 再発予防 (血圧管理 生活習慣の見直し) 社会復帰に向けてのリハビリテーション
4	脳腫瘍 慢性頭蓋内圧亢進症状 腫瘍摘出術 放射線療法 化学療法 下垂体腫瘍 過剰内分泌症状 圧迫症状 (視野障害 両耳側半盲) 術前・術後の看護 頭部外傷
5	まとめ 終講試験
履修上の要件	解剖生理学 (脳神経) を履修していることが望ましい。
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 脳神経 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	運動器疾患患者の看護、セルフケアの看護過程とあわせて1単位とする。